

休山新道2期線 トンネル東工事に関する説明会を開催

説明会の概要

休山新道2期線トンネル東工事に関する説明会を次の日程で行いました。

- 日時：平成26年11月28日（金）19：00～20：00
- 会場：阿賀まちづくりセンター 2階 講座室

説明会では、施工業者の西松建設（株）及び広島国道事務所より、次の内容について説明を行いました。

1. トンネル工事の概要
2. 工事工程
3. 施工方法（機械掘削、発破掘削）
4. 掘削方法（試験発破説明会の実施等）
5. 環境対策（騒音・振動・防じん）
6. 井戸水・家屋調査について

■説明会で頂いた主な意見とその回答(Q&A)は裏面に載せています。



説明会状況

トンネル東工事の概要



休山トンネル(2期線)は、一般国道185号休山新道のうち、呉市本通り6丁目から阿賀中央2丁目に至る全長L=1,704mのトンネルです。

本工事は、一般国道休山新道における慢性的な渋滞緩和を目的とする2期線工事として、阿賀側からトンネル施工を行うものです。

- 【路線名】 一般国道185号 休山新道
- 【工事名称】 休山改良休山トンネル東工事
- 【工事箇所】 呉市和庄町～阿賀中央2丁目地内
- 【延長】 L=1,014m
- 【道路規格】 第4種第1級
- 【設計速度】 60km/h
- 【幅員】 8.0m
[路肩0.5m+車道7.0m(3.5m×2車線)+路肩0.5m]
- 【掘削工法】 NATM
上半先進ベンチカット工法（坑口部）
補助ベンチ付全断面発破掘削工法
（通常部）
- 【工期】 平成26年8月27日～平成29年3月31日

◆「説明会で頂いた主な意見とその回答(Q&A)」を裏面に載せています。◇

説明会で頂いた主な意見とその回答(Q&A)

- Q1：今まで行われていた準備工事のトンネル出入口付近で夜間に重機からクラクション合図を鳴らしていた。この工事でのトンネル出入口付近対策はどのように考えているのか。
- A1：施工業者（西松建設（株））と協力して、夜間の合図については、皆様のご迷惑にならないように工夫します。
- Q2：掘削に伴う地盤沈下、その他家屋への影響があった場合、どのように対応するのか。
- A2：影響があった場合は、個々に対応させていただきます。
- Q3：工事に関する苦情や意見はどこに言えばいいのか。
- A3：施工業者（西松建設（株））又は広島国道事務所に連絡願います。
 ■連絡先：西松建設（株）休山トンネル出張所 TEL：0823-27-3178
 広島国道事務所 工務課 TEL：082-281-4176
 【夜間・休日：TEL：082-281-4147】
- Q4：工事の工程表が欲しい。
- A4：現時点では、詳細な工程が決まっていないので、決まり次第、工事現場の掲示板等でお知らせします。
- Q5：阿賀側から見て既設トンネル（1期線）の右側を掘るのか。長迫側から同時に掘るのか。
- A5：阿賀側から見て右側を掘る工事を行います。長迫側は来年度以降に別工事として実施する予定です。
- Q6：既設トンネル（1期線）の中の空気が非常に悪い。車道と歩道の間仕切り壁を造っているがとても歩ける状況ではない。この工事で改善されるのか。
- A6：既設トンネル（1期線）は対面通行になっています。2期線トンネル工事により、4車線化すればトンネルの中が一方通行になり、空気の流れが発生するので、改善と考えています。また、車の排気ガス低減性能が向上してきていることも改善する要因と考えています。
- Q7：このトンネルが開通するのにどれぐらいの費用がかかるのか。
- A7：当初の事業計画では450億円を見込んでいます。1期線工事では、平成14年までに約320億円を投入しています。2期線全体では、約70億円かかります。
- Q8：どうせやるなら、初めから4車線にすれば良かったのではないか。
- A8：1期線工事を行っている時は、広島県全域で道路事業が展開していましたので、暫定2車線となりました。今年度、東広島呉道路が開通する見通しが立ったことから休山トンネルにとりかかることになりました。
- Q9：道路事業に関する情報がホームページに掲載されていない。こちらの工事はこまめに情報が欲しい。
- A9：休山トンネル工事に関する情報は、ホームページや工事現場の掲示板等で提供します。
- Q10：トンネル坑口部にある防音壁の高さは変えないのか。
- A10：現況の騒音を調査する予定です。その結果を踏まえて、防音壁の高さを検討します。

工事期間中は、工事に伴う騒音等、ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。